

2012年3月期
決算説明会資料



株式会社 エディオン



2012年5月18日

前回決算説明会の結果検証

2011年度出店計画 新規14店 移転5店 合計19店	△	出店実績16店舗 新規13店 移転3店
エコ・リビングソーラー事業 通期計画400億円	×	年度実績290億円 計画比72.5% 前年比144.5%
携帯電話事業 年間計画100万台 スマートフォン 50%	○	年度実績107.6万台 スマートフォンの台数構成比51.2%
インターネット会員数 会員数純増12万人を目指す	×	年度実績9.5万人の純増 エンジョイネット5.0万人 クオルネット4.5万人
組織改革による体質強化 重複部門の統合 物流改革 サンキューの完全子会社化	○	予定通り順調に進行中 各統括本部を廃止、人事制度統一に着手 ロジスティクスセンターの再編開始 10月3日にサンキュー全株式を取得
公表計画	×	売上・利益ともに未達

※100%以上○、80~100%△、80%未満×

CONTENTS

1. 2011年度 実績

2. 今後の見通しと、当社の取組

3. 2012年度 計画

CONTENTS

1. 2011年度 実績

2. 今後の見通しと、当社の取組

3. 2012年度 計画

**取締役 管理本部長 兼 財務経理統括部長
麻田 祐司**

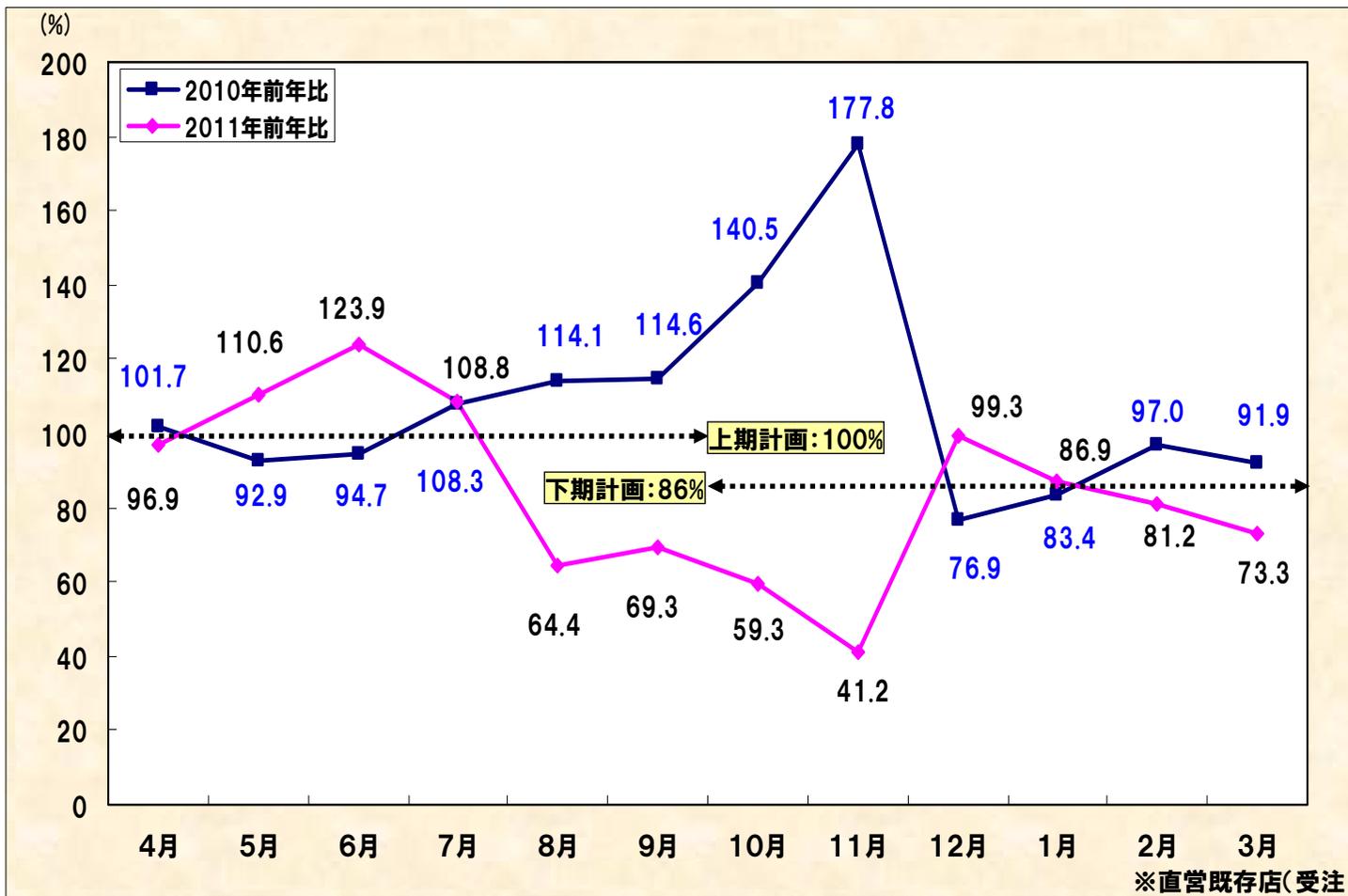
2011年4月1日～2012年3月31日

(単位) 百万円・%	2011年度			2010年度		2011年度	
	売上比	実績	前年比	売上比	実績	売上比	計画
売上高	100.0	759,025	84.2	100.0	901,010	100.0	770,000 (850,000)
売上総利益	24.4	185,215	85.3	24.1	217,141	24.6	189,500
販売管理費	23.2	175,929	92.2	21.2	190,801	23.1	177,500
営業利益	1.2	9,286	35.3	2.9	26,339	1.6	12,000 (17,000)
経常利益	2.2	16,384	47.6	3.8	34,435	2.5	19,000 (24,000)
当期純利益	0.5	3,697	22.8	1.8	16,211	0.7	5,000 (10,000)
出店数(家電) (S&B含む)	—	16	—	—	12	—	19

※計画値は、2012年2月16発表の修正計画（カッコ内は2011年5月発表の期初計画）

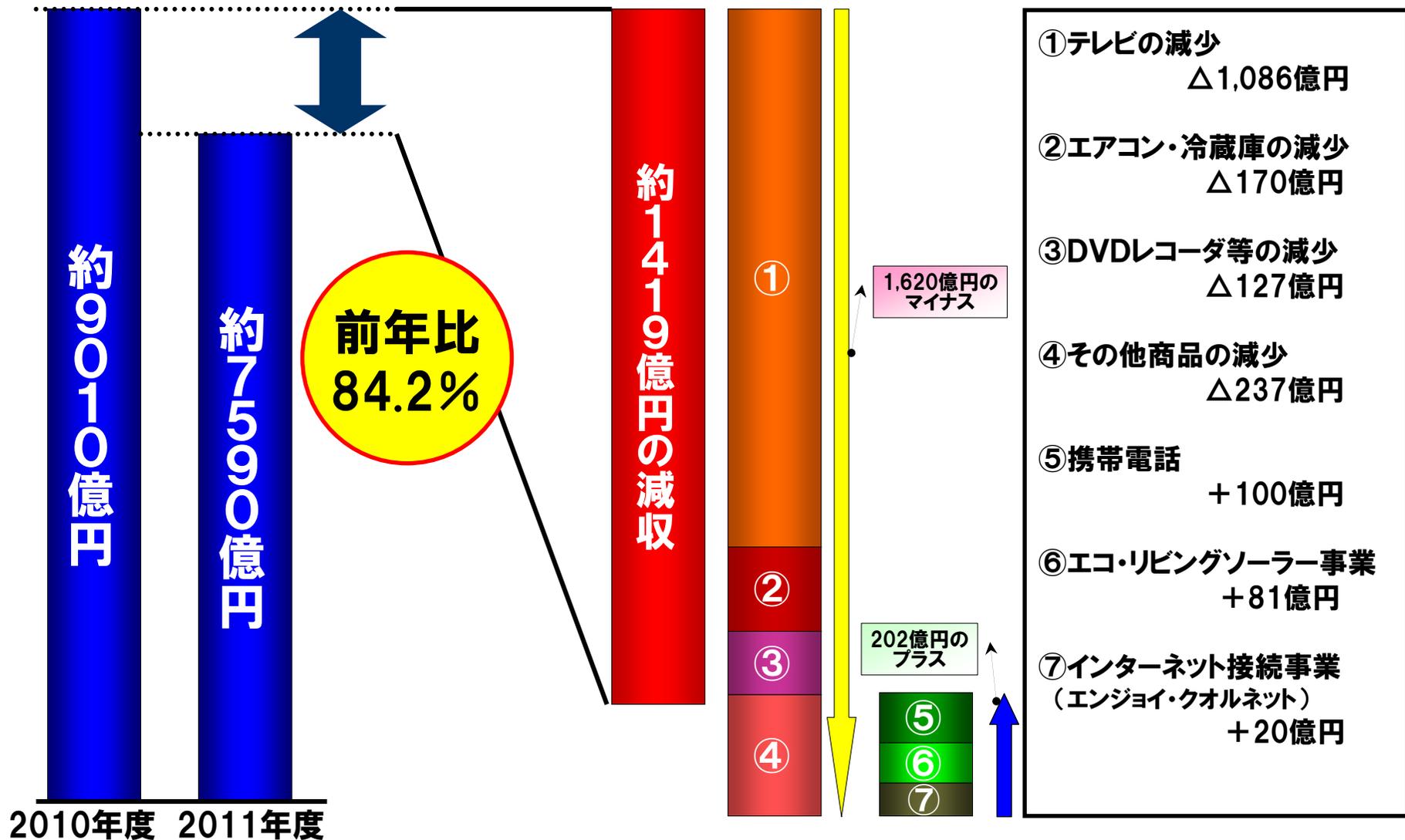
アナログ停波の影響で8月以降に大きく減少、既存店前年比80.7%

直営既存店 受注前年比 推移 (2010年4月～2012年3月)



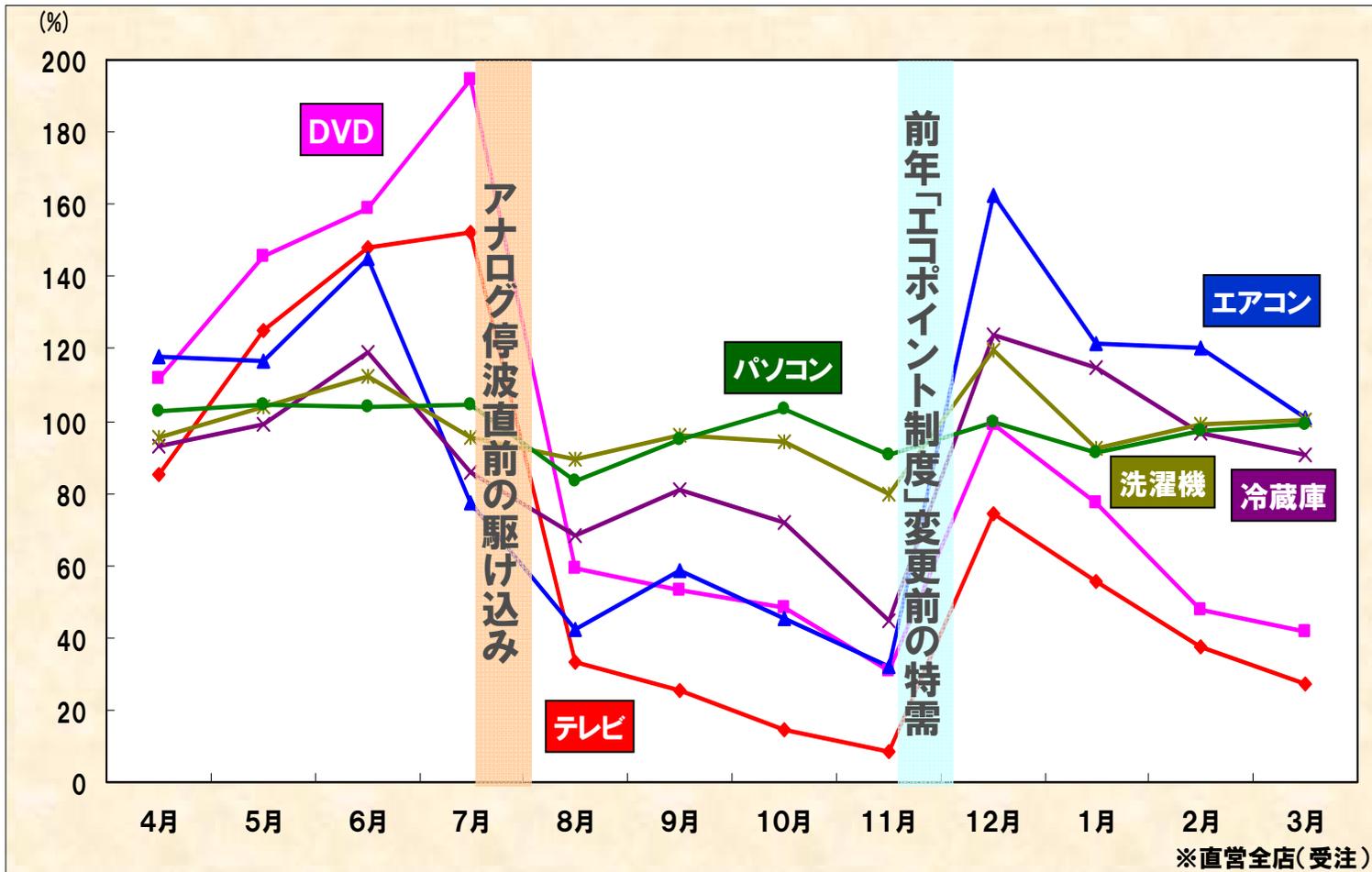
直営 既存店	2010 前年比	2011 前年比
第1 四半期	96.2	111.3
第2 四半期	112.1	81.6
上期計	104.9	93.9
第3 四半期	125.1	61.6
第4 四半期	90.3	79.7
下期計	107.6	69.2
通期計	106.4	80.7

アナログ停波後のテレビの減少など、前年から1,419億円の減収



テレビ・DVD・エアコン・冷蔵庫で、前年を大きく下回る

直営全店 受注前年比 推移 (2011年4月～2012年3月)



品種	前年比
テレビ	46.5
DVD	78.7
エアコン	81.6
冷蔵庫	84.8
洗濯機	97.7
パソコン	97.5

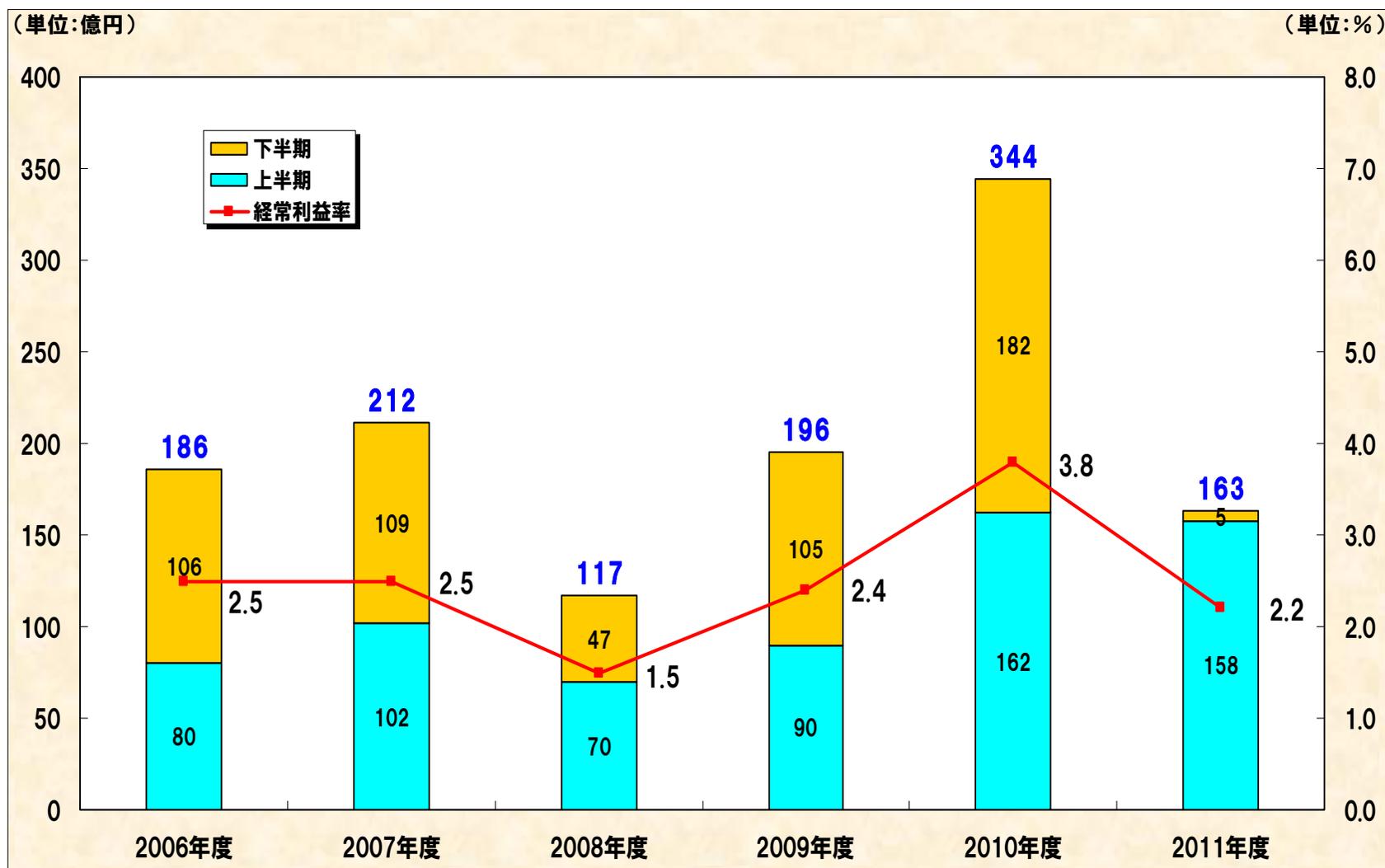
前年から販管費を148億円圧縮

連結販管費の状況（2011年4月～2012年3月）

(単位) 百万円・%	2011年度実績		前年増減		2010年度実績		2011年度計画	
	売上比	金額	金額	売上比	売上比	金額	売上比	金額
広告宣伝費	2.9	21,866	△2,711	+0.2	2.7	27,544	2.9	22,600
販売費	2.2	16,449	△4,943	△0.2	2.4	21,392	2.2	17,100
人件費	10.4	78,574	△3,980	+1.2	9.2	82,555	10.2	78,300
設備費	6.1	46,093	△1,899	+0.7	5.3	47,993	6.0	46,100
その他販管費	1.7	12,944	△1,337	+0.1	1.6	14,282	1.7	13,400
販管費合計	23.2	175,929	△14,872	+2.0	21.2	190,802	23.1	177,500

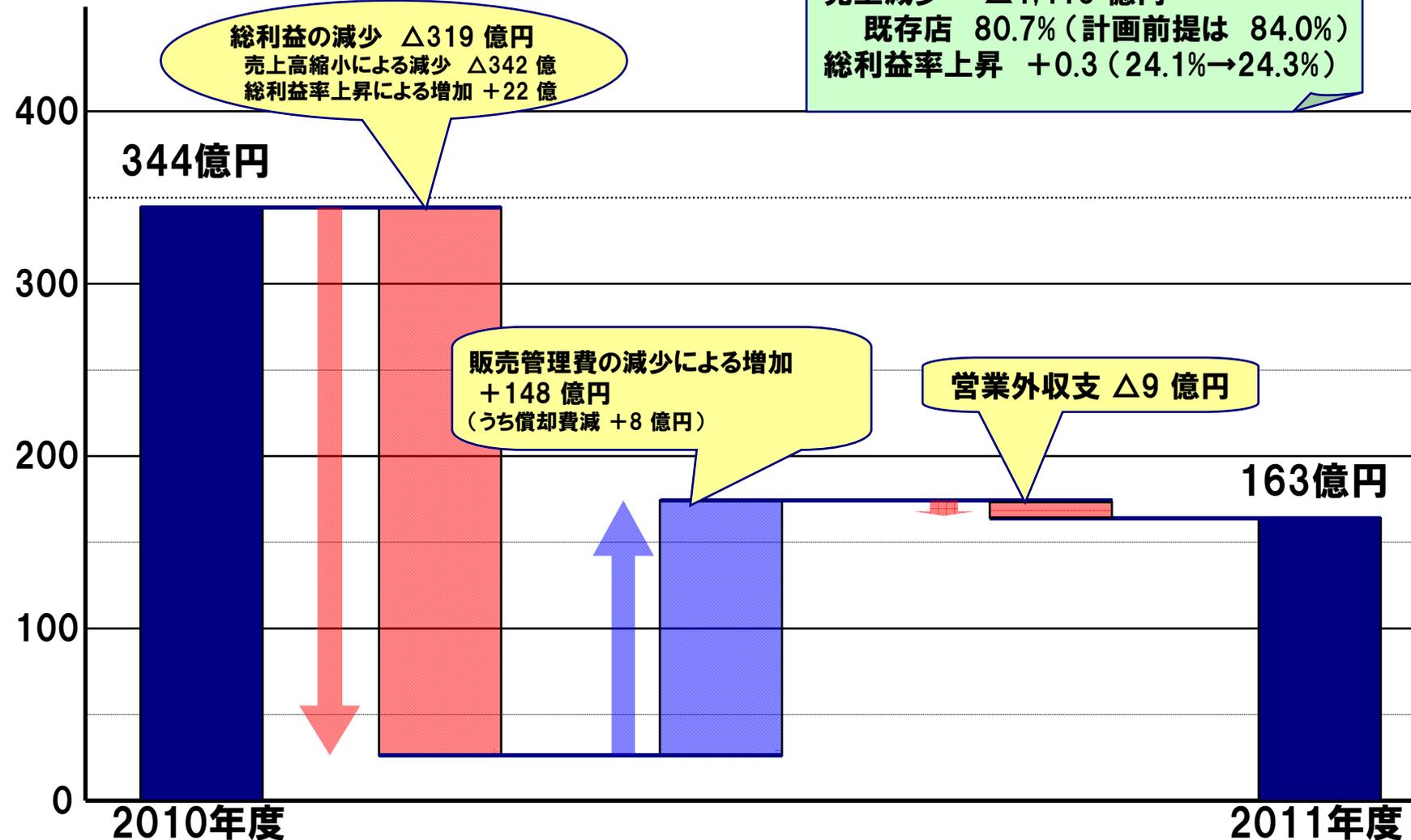
- ・広告宣伝費は、売上比で0.2%増、金額は広告料、ポイント経費など前年から約27億円減少。
- ・販売費は、売上比で0.2%減、金額は配送料、クレジット手数料など前年より約49億円の減少。
- ・人件費は、売上比で1.2%増、金額は給与、残業など前年より約39億円減少。
- ・設備費は、売上比で0.7%減、金額は減価償却費、地代家賃など前年から約18億円減少。
- ・その他販管費は、売上比で0.1%増、金額は廃棄物処理費、システム関連経費など前年から約13億円の減少。
- ・販管費合計では、売上の減少により、売上比は2.0%上昇したが、金額は前年から約148億円減少。

経常利益額は前年から180億円減少、経常利益率は2.2%

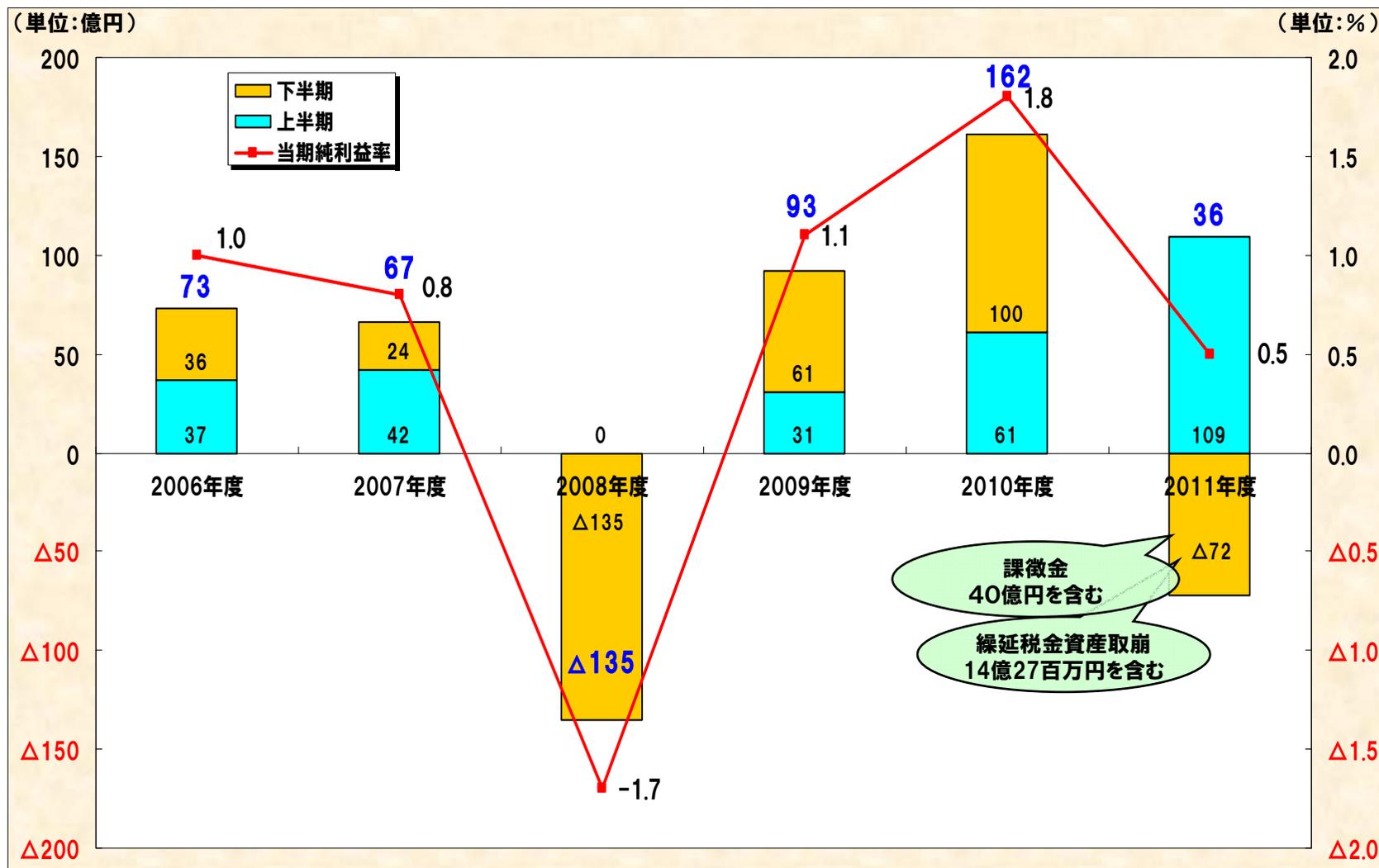


売上総利益率は改善するも、総利益額が減少

（単位：億円）



当期純利益は上期過去最高となるも、下期ではマイナス



総資産金額407億円の圧縮

(単位:百万円)	2011年3月	2012年3月	増減額	主な資産の状況 ●流動資産 △271億円 うち現預金 △109億円 ●在庫回転率 △1.5回転 2010年度 10.5回転 ↓ 2011年度 8.9回転 ●固定資産 △136億円 うち減損損失 39.9億 ●総資産 △407億円
流動資産	174,259	147,144	△27,115	
現預金	21,594	10,684	△10,909	
売掛金	40,083	29,492	△10,591	
商品	89,131	80,577	△8,513	
固定資産	229,130	215,509	△13,620	
建物等	77,433	70,076	△7,357	
無形固定資産	15,220	11,304	△3,916	
敷金保証金	32,136	30,542	△1,594	
総資産	403,399	362,653	△40,745	
総資産回転率	2.2回転	2.0回転	△0.3回転	

自己資本比率が39%台、有利子負債依存度も30%以下を維持

(単位:百万円)	2011年3月	2012年3月	増減額	
流動負債	148,513	123,762	△24,751	主な負債・純資産の状況 ●負債 △290億円 買掛金 △155億円 短期借入金 △14億円 ●純資産 △117億円 当期純利益 36億円 少数株主持分 △140億円 ●有利子負債依存度 29.1% +2.1% ●自己資本比率 39.5% +4.5% ←(転換社債含む)
買掛金	55,085	39,543	△15,541	
短期借入金	43,596	42,106	△1,490	
固定負債	98,938	94,661	△4,276	
社債等	15,500	1,765	△13,735	
長期借入金	48,563	60,206	+11,643	
純資産合計	155,947	144,229	△11,718	
自己資本	141,087	143,369	+2,281	
有利子負債依存度	27.0%	29.1%	+2.1	
自己資本比率	35.0%	39.5%	+4.5	

フリー・キャッシュ・フローはプラスを維持、営業CFの範囲内での投資を継続

(単位:百万円)	2010年度	2011年度	増減額
営業CF	41,832	15,133	△26,699
税引前利益	23,399	9,947	△13,452
減価償却費	14,822	13,945	△877
投資CF	△16,538	△10,231	+6,306
有形固定資産取得	△17,597	△6,700	+10,897
無形固定資産取得	△1,665	△996	+669
財務CF	△23,168	△14,210	△8,958
現金残高	19,989	10,685	△9,303
フリーCF	+25,293	+4,901	△20,392

キャッシュ・フロー

●営業CF +151億円
(前年比△266億円)

●投資CF △102億円
(前年比+63億円)
出店等 △91億円
サンキュー株式取得
△48億円
保証金回収 +15億円

●財務CF △142億円
(前年比△89億円)
借入返済 △28億円

家電直営店13店舗を新設、3店を移転

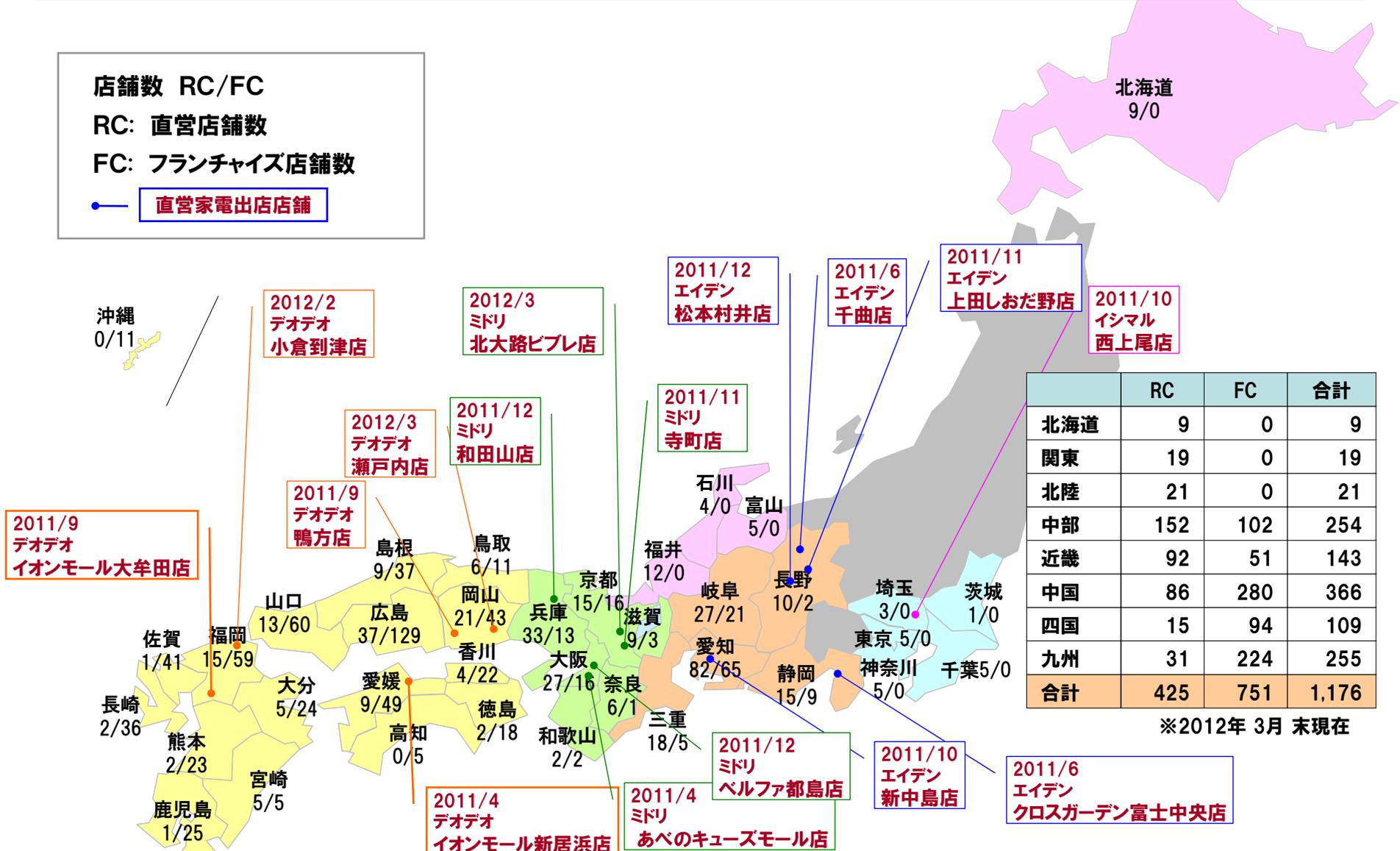
店舗数増減(2011年4月～2012年3月)

	2011年 3月末	新設	移転・ 建替	閉鎖	2012年 3月末
家電店	340	13	3	1	352
非家電店	75	0	0	2	73
直営店計	415	13	3	3	425
FC店	715	53	0	17	751
全店計	1,130	66	3	20	1,176
直営売場面積	1,028,029㎡	+28,113㎡		△16,558㎡	1,039,584㎡

※非家電店・・・携帯電話専門店、ホームセンター、ソフト専門店等

県別店舗数および出店店舗

店舗数 RC/FC
 RC: 直営店舗数
 FC: フランチャイズ店舗数
 ● 直営家電出店店舗



	RC	FC	合計
北海道	9	0	9
関東	19	0	19
北陸	21	0	21
中部	152	102	254
近畿	92	51	143
中国	86	280	366
四国	15	94	109
九州	31	224	255
合計	425	751	1,176

※2012年 3月 末現在

CONTENTS

1. 2011年度 実績

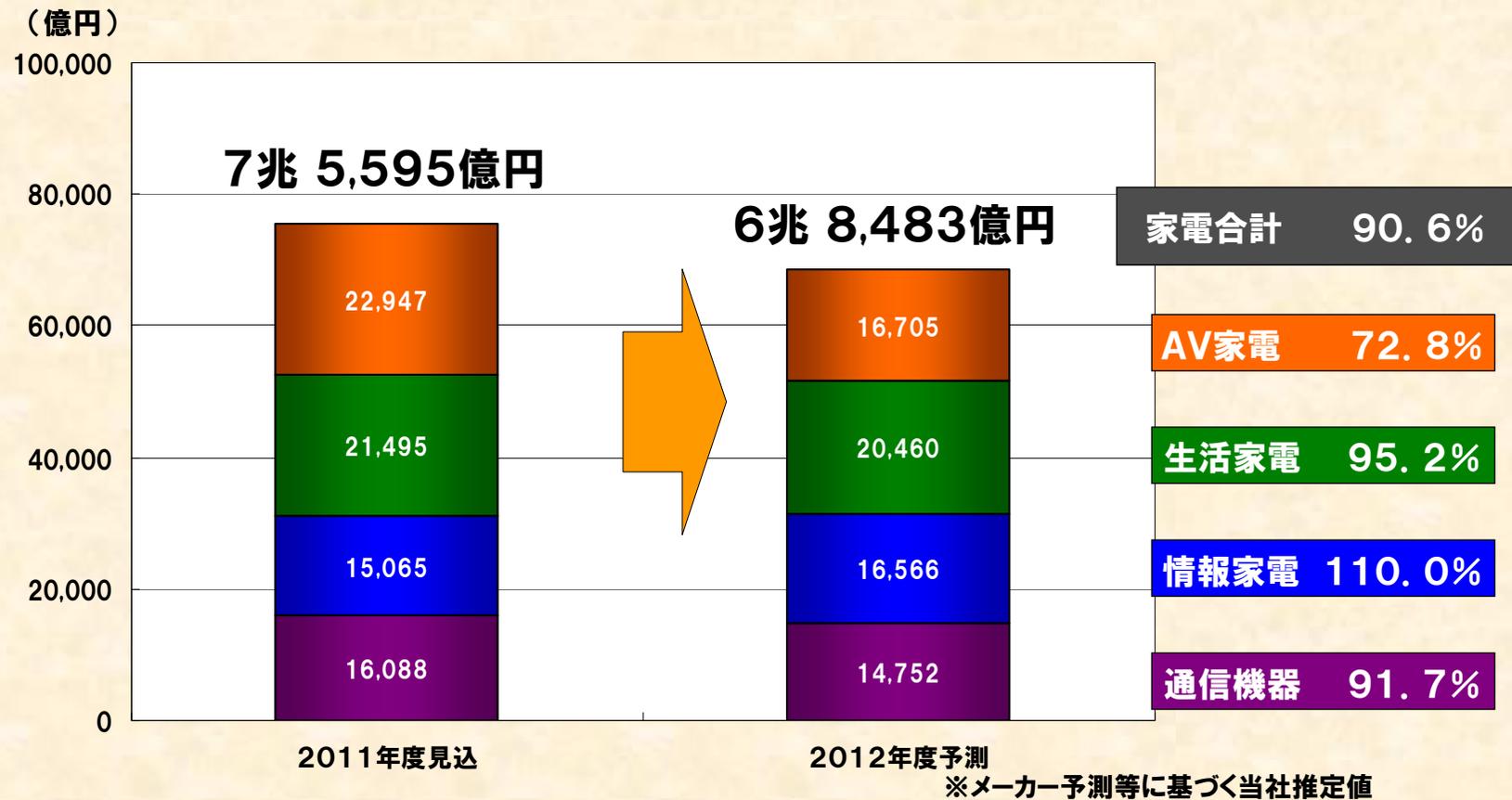
2. 今後の見通しと、当社の取組

3. 2012年度 計画

代表取締役 社長
久保 允誉

テレビの需要減などで市場規模が約10%億円縮小

2012年度 家電需要額



通信ビジネスの強化

- ① 携帯・スマートフォン
インターネット接続事業

設立10周年の施策

- ④ ストアブランドの統一
新カード導入

エコ・リビングソーラー事業

- ② 売上高 412億円

新規事業

- ⑤ エディスマ エネルギー管理
リサイクル事業

出店戦略

- ③ 新規出店 19店舗
純増売上高 134億円

組織・人事改革

- ⑥ 組織改革
人事制度統合

スマートフォン強化で携帯電話の年間売上130万台を目指す

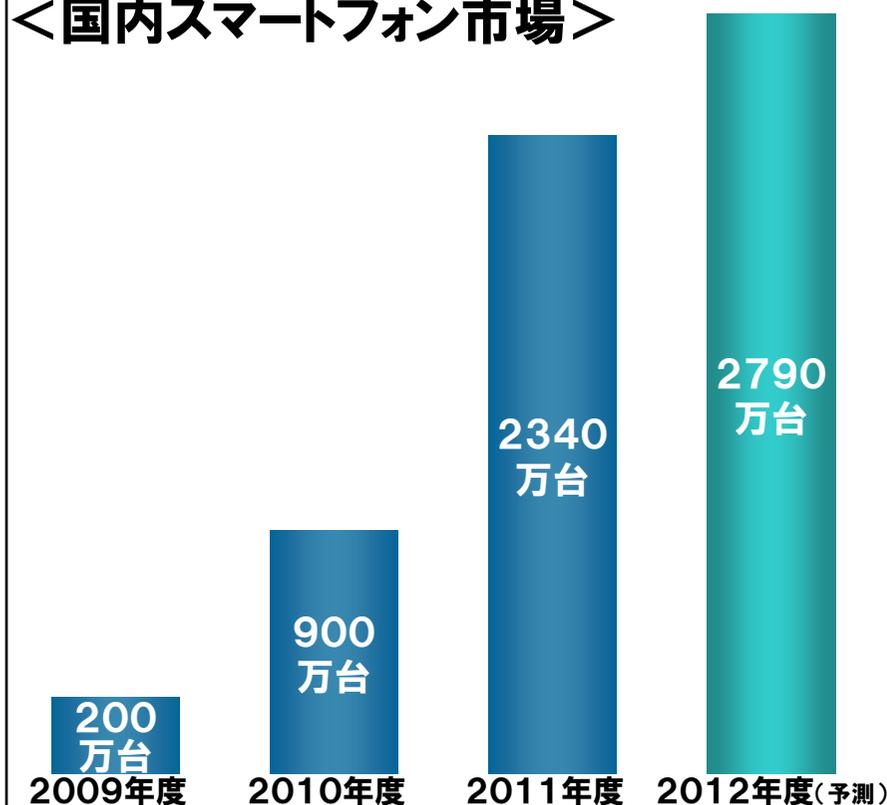
急成長する、スマートフォン需要
市場規模は3年で14倍に成長

売場の拡張・見せ場の強化

携帯アクセサリの強化

新たなスマートフォン担当者の育成

<国内スマートフォン市場>



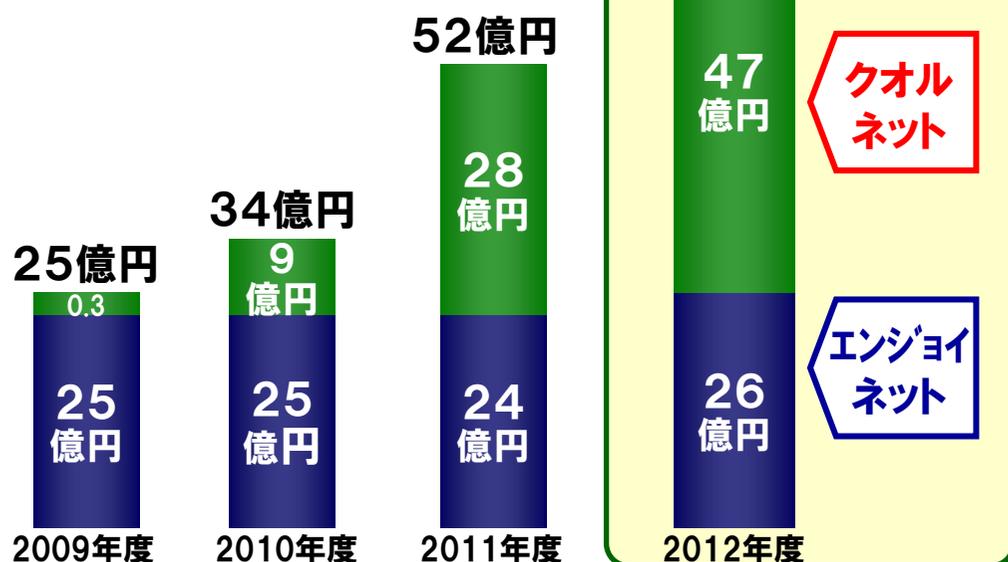
2012年度計画

- **携帯電話販売台数** ※PHS等含む
2012年度計画 130万台
(前年比120%)
- **うちスマートフォン販売台数**
2012年度計画 86万台
(前年比171%)

インターネット接続会員46万人、会費収入73億円を計画

サービス	カテゴリー ブランド	区分	2011年3月末 会員数	2011年度 実績	2012年3月末 会員数	2012年度 計画	2013年3月末 会員数(計画)
快適・安心・低価格 edion Internet エディオン ネット	Kualnet <small>クオルネット</small>	モバイルサービス	3.8万人	+4.5万人増	8.3万人	+5万人増	13万人
	Enjoynet <small>エンジョイネット</small>	固定系ISP	21.8万人	+5.0万人増	26.8万人	+6万人増	33万人
	合計		25.6万人	+9.5万人増	35.2万人	+11万人増	46万人

年間会費収入の推移

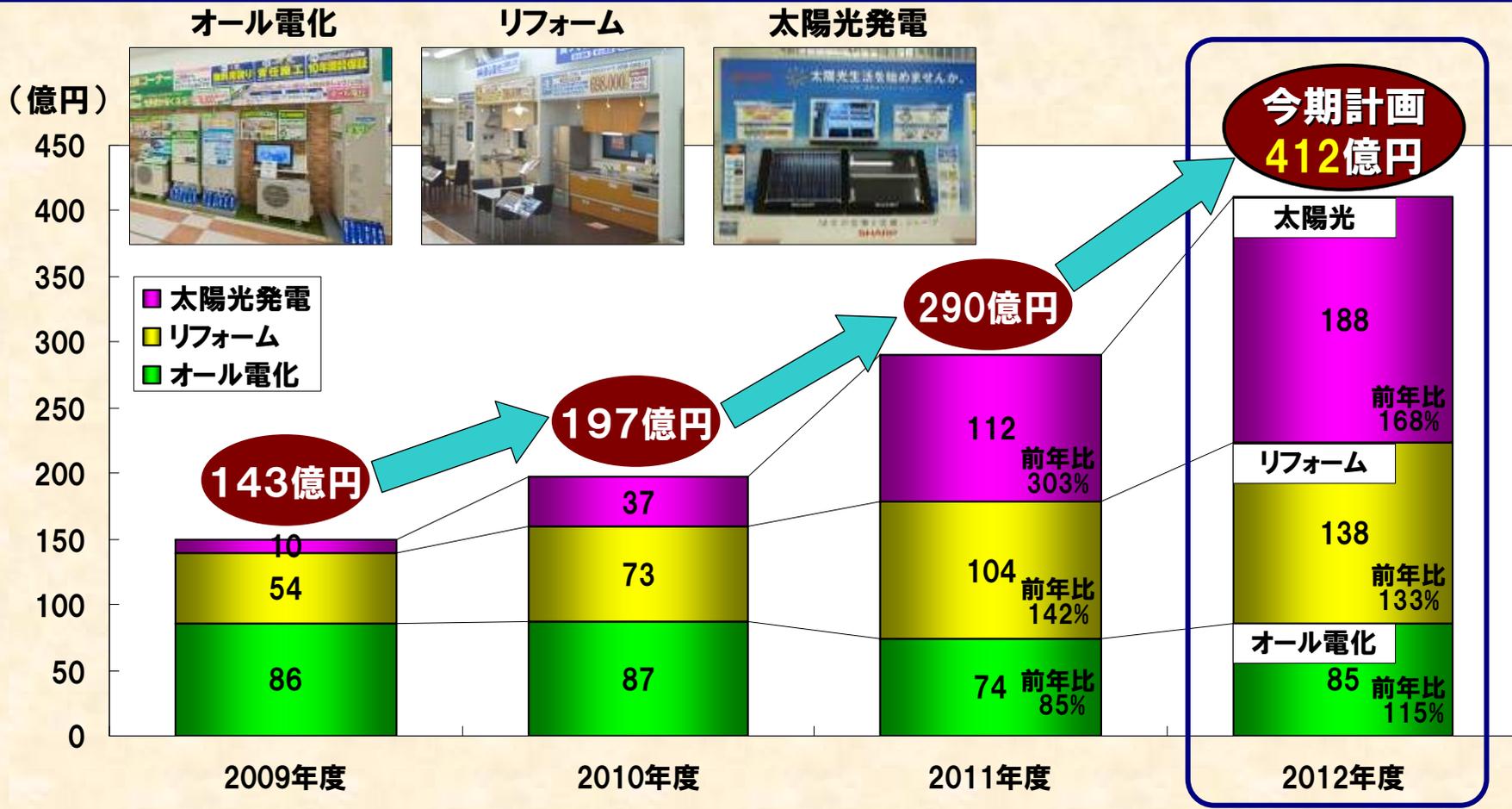


今期計画

- **サービスの統合**
エンジョイネットとクオルネットを、ひとつのサービスとして統合。
- **会員数**
35万人 → **46万人**
(前年比133%)
- **年間会費収入**
52億円 → **73億円**
(前年比141%)

成長しているエコ・リビングソーラー事業で年間412億円

エディオングループ販売計画



※エディオン全店(受注)

リフォーム売上ランキングで、業界ベスト10入り

リフォーム売上ランキング(2010年度)

順位	企業名	売上(億円)
1	住友不動産	1,011
2	積水ハウス	914
3	積水化学工業	818
4	大和ハウス工業	607
5	ミサワホーム	547
6	住友林業	424
エディオン (2012年度計画)		412
7	パナホーム	404
8	旭化成リフォーム	344
エディオン (2011年度実績)		290
9	三井ホーム	279
10	ナカヤマ	270
11	ウエストHD	216
12	エディオン	197

2009年の参入より3年で
業界有数の規模に成長

- 業界一の店舗網
- 家電専門店としての信頼感
- 独自の販売ノウハウ
を活かしてさらなる成長

※2011/9/27付 リフォーム産業新聞より

今年度の出店は、既存エリアを中心に19店舗を計画

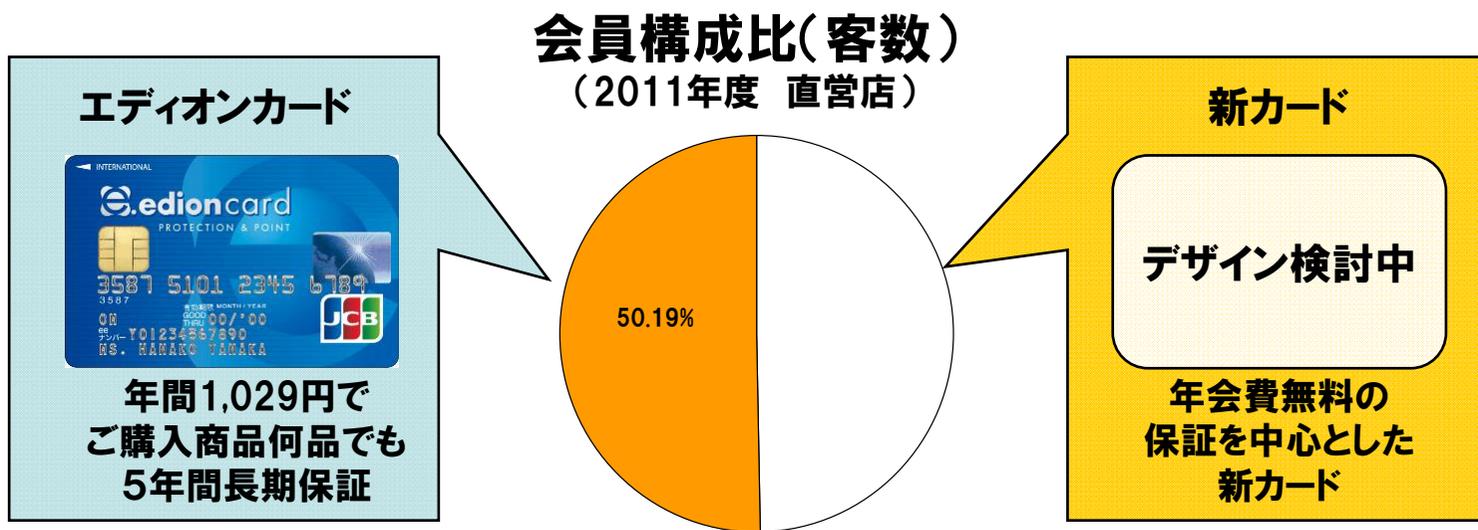
	中四国九州	近畿	中部	関東	サンキュー	合計
新規開設	2店舗	1店舗	4店舗	0店舗	1店舗	8店舗
移転	3店舗	3店舗	2店舗	1店舗	2店舗	11店舗
合計	5店舗	4店舗	6店舗	1店舗	3店舗	19店舗
増加売場面積	+ 36,000m ²					
計画売上高	500億					

エディオン設立10年を期に、ストアブランドの統一



※イメージです

新カードの導入により、顧客層の拡大をはかる



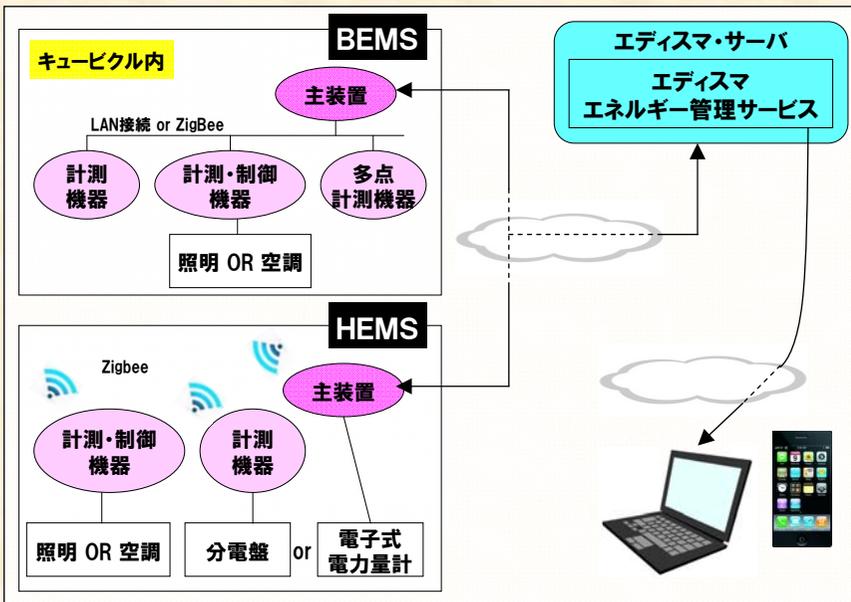
非会員および他社に流出していた客層を新カードで取り込み



ロイヤリティ向上につなげエディオンカード会員へ

節電・省資源の新規事業を立ち上げ

エディスマ・エネルギー管理システム



2012年4月4日
エネルギー管理システム
導入促進事業補助金認定



電力を制御

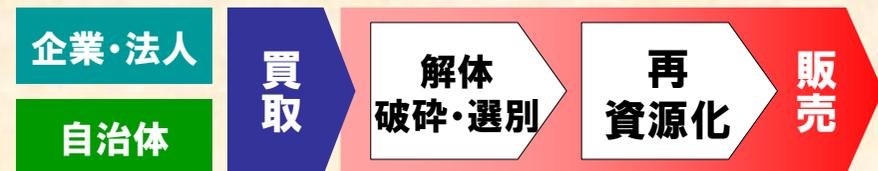
株式会社イー・アール・ジャパン

事業内容	家電のリユース 及び リサイクル事業
本店所在地	広島市中区
本社事務所	広島県福山市
出資比率	株式会社エディオン 55% 木村メタル産業株式会社 30% 三井物産株式会社 15%
資本金	100百万円

【リユース事業】



【リサイクル事業】 使用済み小型家電の再資源化



迅速な意思決定と、業務執行が行える体制を構築

意思決定の迅速化

社長・副社長

営業本部

マーケティング本部

管理本部

経営企画本部

フランチャイズ本部

店舗開発本部

企業行動推進部

内部監査室

商品統括部

営業統括部

財務経理統括部

総務人事統括部

物流サービス統括部

情報システム部

4月1日
新組織体制
始動

2012年10月 人事制度の完全統合へ

2010年10月
EAST・WESTと合併

2011年4月
人事制度 統一作業開始

2012年4月
新人事制度 一部スタート

2012年10月
人事制度完全統合

2015年度人件費比率8.0%を目標 人事制度を統合し生産性を向上

人事制度の統合

- 2012年4月から
新制度が一部スタート
- 2012年下期より完全に統一

適正人員数への施策

- 2013年大卒定期採用をゼロへ
→当面は、「増員無き増床」
- フレックス定年制度の導入
→平均年齢の引き下げ(38→35歳)
パート比率の向上(40→50%)

CONTENTS

1. 2011年度 実績

2. 今後の見通しと、当社の取組

3. 2012年度 計画

2012年度 通期計画

売上高 8,000億円 (前年比 105.4%)

- ▶既存店前年比は、97%(上期86%、下期110%)
- ▶出店(移転含む) 19店舗による売上増加
- ※設立10周年の施策に関わる金額は、既存店に含まず

売上総利益率 24.5% (前年比 +0.1%)

販管費率 22.8% (前年比 Δ 0.4%、+60億円)

- ▶人件費の抑制(Δ 21億円)を織り込む

経常利益 160億円 (前年比 97.7%)

当期利益 60億円 (前年比 162.3%)

- ▶特別損失 66億円



(単位) 百万円・%	2012年度上期計画			2012年度通期計画		
	売上比	金額	前期比	売上比	金額	前期比
売上高	100.0	385,000	94.7	100.0	800,000	105.4
売上総利益	24.8	95,500	93.8	24.5	196,000	105.8
販売管理費	23.4	90,100	100.3	22.8	182,000	103.5
営業利益	1.4	5,400	45.1	1.8	14,000	150.8
経常利益	1.7	6,400	40.4	2.0	16,000	97.7
当期利益	0.8	3,100	28.3	0.8	6,000	162.3
出店数 (S&B含む)	—	7店	—	—	19店	—
設備投資	—	9,100	251.9	—	21,800	237.9
償却費	—	6,500	95.3	—	13,300	95.4

(単位) 百万円・%	2011年度			2012年度			2013年度		
	売上比	実績	前期比	売上比	計画	前期比	売上比	見通し	前期比
売上高	100.0	759,025	84.2	100.0	800,000	105.4	100.0	830,000	103.8
売上総利益	24.4	185,215	85.3	24.5	196,000	105.8	24.6	204,000	104.1
販売管理費	23.2	175,929	92.2	22.8	182,000	103.5	22.2	184,000	101.1
営業利益	1.2	9,286	35.3	1.8	14,000	150.8	2.4	20,000	142.9
経常利益	2.2	16,384	47.6	2.0	16,000	97.7	2.7	22,000	137.5
当期利益	0.5	3,697	22.8	0.8	6,000	162.3	1.3	11,000	183.3
出店数 (S&B含む)	—	16店	—	—	19店	—	—	42店	—
設備投資	—	9,163	45.3	—	21,800	237.9	—	19,000	87.2
償却費	—	13,945	94.1	—	13,300	95.4	—	14,300	107.5

買って安心して
買わずと満足

